

情報公開に関する事項

【設置者に関する情報】

- ① 設置者の名称 : 香川県
② 主たる事務所の所在地及び連絡先 : 香川県高松市番町四丁目1番10号

【福祉系高校に関する情報】

- ① 名称、住所及び連絡先 : 香川県立高松南高等学校
香川県高松市一宮町531番地
TEL 087-885-1131
- ② 高等学校長の氏名 : 吉田 稔
- ③ 開設年月日 : 平成22年4月1日
- ④ 学則等

| 学則の主な項目 | 留意点 |
|-----------------------------|---|
| 設置目的 | 福祉に関する知識と技術を習得させ、福祉の業務に従事する者として必要な能力・態度を育てる。 |
| 修業年限 | 3年 |
| 学年、学期、休日 | ○学年は、4月1日に始まり翌年3月31日に終わる ○学年を分けて次の3学期に分ける 第1学期 4月1日から 8月31日まで 第2学期 9月1日から12月31日まで 第3学期 1月1日から 3月31日まで ○休日 休業日は、次のとおりとする 国民の祝日に関する法律に規定する休日、日曜日及び土曜日 学年始休業日 4月1日から4月5日まで 夏季休業日 7月21日から8月31日まで 冬季休業日 12月25日から翌年1月7日まで 学年末休業日 3月20日から3月31日まで その他 教育委員会が指定する日 |
| 休学、退学、復学、編入学 | ○退学及び休学 生徒が病気又は他の理由で退学又は休学しようとするときは、所定の退学許可願又は休学許可願を校長に提出して許可を受けなければならない。休学の期間は3か月以上1年以内とする。ただし、校長は、特に必要があると認めるときに限り、その期間を2年まで延長することができる。 ○復学 休学中の生徒が復学しようとするときは、所定の復学許可願を校長に提出して許可を受けなければならない。 ○転入学 |
| 学習の評価(成績考査) 課程の修了の認定(卒業) | 本校の第1学年の途中又は第2学年以上に入学を許可される者は、相当年齢に達し、当該学年に在学する者と同年以上の学力があると認められた者とする。本校 |

| | |
|----|--|
| | <p>への転入学を希望する者は、所定の願書にその事由を記載して、これを校長に提出しなければならない。</p> <p>○履修 本校の教育課程に定められた科目をすべて履修（必修）し、修得しなければならない。各科目の出席時間数が学校指定規則の定める時間数の3分の2（ただし、介護実習については5分の4）に満たない者については、当該科目の履修の認定をしない。</p> <p>○修得 成績の評価は、定期考査又は作品、実技・実習・報告書等の成績及び平素の成績をもって総合的に判定する。</p> <p>○卒業 全課程の修了が認定された者に卒業証書を授与する。</p> |
| 賞罰 | <p>校長は、教育上必要があると認めるときは、生徒をほう賞することができる。</p> <p>校長及び教員は教育上必要があると認めるときは、生徒に懲戒を加えることができる。</p> |

香川県立高松南高等学校における介護福祉士養成課程に関する規程

(設置目的)

第1条 本校における介護福祉士養成課程（以下、介護福祉士養成課程という）は、校則に定める他、本規程の定めるところによる。

(養成課程及び履修方法)

第2条 介護福祉士国家試験受験資格取得のため、「社会福祉士介護福祉士学校指定規則」第八条第一号（別表第五）に定める養成課程を置くこととする。

- 2 生徒は教育課程の定めるところにより、規定された科目をすべて履修（必修）し、修得しなければならない。
- 3 前項の科目と単位数は別表のとおりとする。

(単位の認定)

第3条 学校指定規則別表第五に定める各科目の出席時間数が学校指定規則の定める時間数の3分の2（ただし、介護実習については5分の4）に満たない者については、当該科目の履修の認定をしない。

附 則

この規程は、平成22年4月1日から施行する。

この規程は、平成25年4月1日から施行する。

⑤ 施設設備の概要 使用教室の名称及び面積など

| 教室等の名称 | 面積 | 備考 | 教室等の名称 | 面積 | 備考 |
|----------|----------------------|----|--------|-----------------------|------|
| 普通教室1 | 60.4 m ² | | 演習室 | 45.1 m ² | |
| 普通教室2 | 60.5 m ² | | 器材庫 | 36.6 m ² | |
| 普通教室3 | 60.4 m ² | | 更衣室 | 35.5 m ² | |
| 福祉総合実習室 | 128.1 m ² | | 大会議室 | 131.3 m ² | 学内共用 |
| 準備室 | 32.0 m ² | | 相談室 | 31.7 m ² | 学内共用 |
| 介護実習室 | 128.9 m ² | | 調理実習室 | 154.4 m ² | 学内共用 |
| 和室 | 6畳 | | 被服実習室 | 122.4 m ² | 学内共用 |
| 入浴実習室 | 57.6 m ² | | 図書室 | 220.21 m ² | 学内共用 |
| 福祉科職員室 | 35.5 m ² | | 蔵書数 | 18,113冊 | 学内共用 |
| リネン室・洗濯室 | 32.0 m ² | | 事務室 | 60.5 m ² | 学内共用 |

【養成課程に関する情報】

① 養成課程の教育課程表

令和2年度・3年度入学生

| 教科 | 科目 | 1年 | 2年 | 3年 | 合計 | |
|----------|---------------|----------------------|----|----|----|----|
| 国語 | 国語総合 | 4 | | | 4 | |
| | 国語表現 | | | 2 | 2 | |
| | 現代文A | | 2 | | 2 | |
| 地理 歴史 | 世界史A | | | 2 | 2 | |
| | 日本史A | | 2 | | 2 | |
| 公民 | 現代社会 | 2 | | | 2 | |
| 数学 | 数学I | 3 | | | 3 | |
| 理科 | 科学と人間生活 | 2 | | | 2 | |
| | 生物基礎 | | | 3 | 3 | |
| 保健体育 | 体育 | 2 | 2 | 3 | 7 | |
| | 保健 | | | | | |
| 芸術 | 音楽I | 2 | | | 2 | |
| | 美術I | | | | | |
| | 書道I | | | | | |
| 外国語 | コミュニケーション英語I | 3 | | | 3 | |
| | コミュニケーション英語II | | 2 | 2 | 4 | |
| 家庭 | 家庭基礎 | | 2 | | 2 | |
| 福祉 | 人間と社会 | 社会福祉基礎 | 2 | 2 | | 4 |
| | 介護 | 介護福祉基礎 | 2 | | 3 | 5 |
| | | コミュニケーション技術 | | 2 | | 2 |
| | | 生活支援技術 (医療的ケアを含む) | 3 | 4 | 3 | 10 |
| | | 介護過程 | | 2 | 2 | 4 |
| | | 介護総合演習 | 1 | 1 | 1 | 3 |
| | | 介護実習 | 2 | 6 | 5 | 13 |
| | こころとからだの理解 | こころとからだの理解 | 2 | 2 | 4 | 8 |
| | 福祉情報活用 | | 2 | | 2 | |
| 特別活動 | ホームルーム活動 | 1 | 1 | 1 | 3 | |
| 計 | | 31 | 32 | 31 | 94 | |

備考

代替

- ・「こころとからだの理解」の履修により「保健」を代替する。
- ・「介護総合演習」の履修により「総合的な探究の時間」を代替する。
- ・「福祉情報活用」の履修により「情報A」を代替する。

令和4年度入学生

| 教科 | 科目 | 1年 | 2年 | 3年 | 合計 | |
|--------------------|--------------|----------------------|----|----|----|----|
| 国語 | 現代の国語 | 2 | | | 2 | |
| | 言語文化 | 2 | | | 2 | |
| | 文学国語 | | 2 | 2 | 4 | |
| 地理 歴史 | 地理総合 | | 2 | | 2 | |
| | 歴史総合 | | | 2 | 2 | |
| 公民 | 公共 | 2 | | | 2 | |
| 数学 | 数学Ⅰ | 2 | 2 | | 4 | |
| 理科 | 科学と人間生活 | 2 | | | 2 | |
| | 生物基礎 | | | 2 | 2 | |
| 保健体育 | 体育 | 2 | 2 | 3 | 7 | |
| | 保健 | | 1 | | 1 | |
| 芸術 | 音楽Ⅰ | 2 | | | 2 | |
| | 美術Ⅰ | | | | | |
| | 書道Ⅰ | | | | | |
| 外国語 | 英語コミュニケーションⅠ | 3 | | | 3 | |
| | 英語コミュニケーションⅡ | | 2 | 2 | 4 | |
| 家庭 | 家庭基礎 | | 2 | | 2 | |
| 福祉 社 | 人間と社会 | 社会福祉基礎 | 1 | 1 | 2 | 4 |
| | 介護 | 介護福祉基礎 | 2 | 1 | 2 | 5 |
| | | コミュニケーション技術 | 1 | 1 | | 2 |
| | | 生活支援技術 (医療的ケアを含む) | 4 | 3 | 3 | 10 |
| | | 介護過程 | | 2 | 2 | 4 |
| | | 介護総合演習 | 1 | 1 | 1 | 3 |
| | | 介護実習 | 3 | 5 | 5 | 13 |
| こころと からだの 理解 | こころとからだの理解 | 2 | 2 | 4 | 8 | |
| | 福祉情報 | | 2 | | 2 | |
| 特別活動 | ホームルーム活動 | 1 | 1 | 1 | 3 | |
| 総合的な学習の時間 | | | | | | |
| 計 | | 32 | 32 | 31 | 95 | |

備考

代替

- ・「介護総合演習」の履修により「総合的な探究の時間」を代替する。
- ・「福祉情報」の履修により「情報Ⅰ」を代替する。
- ・「こころとからだの理解」の履修により「保健」を1単位代替する。

② 生徒定員・学級数：1学年30人 1学級×3学年 全3学級

③ 入学までの流れ（募集、申し込み、資料請求先）

- ・入学時期：入学式は原則として4月7日とする
- ・入学資格：学校教育法第57条の規定により高等学校に入学できる者 以下参照

【学校教育法第57条】

高等学校に入学できる者は、中学校若しくはこれに準ずる学校を卒業した者若しくは中等教育学

校の前期課程を修了した者又は文部科学大臣の定めるところにより、これと同等以上の学力があると認められた者とする。

- ・入学者の選考：県立学校学則第12条に基づく入学者選抜要綱による
- ・入学手続き：本校が定める「合格者のしおり」による

④ 費用

| 費目 | 第1学年 | 第2学年 | 第3学年 | 合計 |
|-------|---------|---------|---------|---------|
| 入学検定料 | 2,200 | | | 2,200 |
| 入学金 | 5,650 | | | 5,650 |
| 授業料 | 118,800 | 118,800 | 118,800 | 356,400 |
| 実習費 | 4,000 | 3,000 | 3,000 | 10,000 |
| 施設維持費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| その他諸費 | 177,541 | 115,481 | 97,180 | 390,202 |
| 合計 | 308,191 | 237,281 | 218,980 | 871,986 |

⑤ 科目名及び使用する教材

| 科目 | 使用する教材 |
|----------------------|--|
| 社会福祉基礎 | 教科書 社会福祉基礎 (実教出版) 新課程 社会福祉基礎学習ノート (実教出版) 最新 介護福祉士養成講座2 社会の理解 (中央法規) |
| 介護福祉基礎 | 教科書 介護福祉基礎 (実教出版) |
| コミュニケーション技術 | 教科書 コミュニケーション技術 (実教出版) |
| 生活支援技術 (医療的ケアを含む) | 教科書 生活支援技術 (実教出版) 最新 介護福祉士養成講座6 生活支援技術Ⅰ (中央法規) 最新 介護福祉士養成講座7 生活支援技術Ⅱ (中央法規) 最新 介護福祉士養成講座8 生活支援技術Ⅲ (中央法規) 最新 介護福祉士養成講座15 医療的ケア (中央法規) |
| 介護過程 | 教科書 介護過程 (実教出版) 最新 介護福祉士養成講座9 介護過程 (中央法規) |
| 介護総合演習 | 最新 介護福祉士養成講座10 介護総合演習・介護実習 (中央法規) |
| 介護実習 | 最新 介護福祉士養成講座10 介護総合演習・介護実習 (中央法規) |
| こころからだの理解 | 教科書 こころとからだの理解 (実教出版) 最新 介護福祉士養成講座11 こころとからだのしくみ (中央法規) 最新 介護福祉養成講座12 発達と老化の理解 (中央法規) 最新 介護福祉養成講座13 認知症の理解 (中央法規) 最新 介護福祉養成講座14 障害の理解 (中央法規) |
| 福祉情報活用 | 30時間でマスターWord&Excel (実教出版) |

⑥ 教科担当教員

| 必置教員 | 氏 名 | 担当科目 |
|--------------|--------|---|
| | 佐藤 果菜子 | 社会福祉基礎、介護福祉基礎、生活支援技術、介護過程、介護総合演習、介護実習 |
| | 吉本 靖子 | コミュニケーション技術、生活支援技術、介護総合演習、介護実習、こころとからだの理解 |
| | 久富 祐子 | コミュニケーション技術、生活支援技術、介護過程、介護総合演習、介護実習、こころとからだの理解 |
| | 藤井 真紗美 | 介護福祉基礎、生活支援技術、介護過程、介護総合演習、介護実習、こころとからだの理解 |
| | 西川 舞 | 社会福祉基礎、生活支援技術、介護過程、介護総合演習、介護実習、こころとからだの理解 |
| | 山田 直人 | 社会福祉基礎、介護福祉基礎、コミュニケーション技術、生活支援技術、介護過程、介護総合演習、介護実習 |
| 医療的ケアを担当する教員 | 吉本 靖子 | |
| その他の教員 | 溝淵 博信 | 公 共 |
| | 岡田 美德 | 家庭基礎 |

⑦ 介護実習施設等の名称住所及び事業内容

| 名 称 | 住 所 | 事業内容 |
|--------------------|---------------------|--------|
| 特別養護老人ホーム さぬき | 高松市宮脇町二丁目 37 番 21 号 | 介護保険事業 |
| 特別養護老人ホーム 竜雲舜虹苑 | 高松市仏生山町甲 3100 番地 2 | 介護保険事業 |
| 特別養護老人ホーム サマリヤ | 高松市松並町 573 番地 | 介護保険事業 |
| 特別養護老人ホーム さくら荘 | 高松市林町 76 番地 14 | 介護保険事業 |
| 特別養護老人ホーム はなぞの園 | 高松市上福岡町 2004 番地 1 | 介護保険事業 |
| 特別養護老人ホーム おりいぶ荘 | 高松市太田下町 2020 番地 1 | 介護保険事業 |
| 特別養護老人ホーム 岡本荘 | 高松市岡本町 527 番地 1 | 介護保険事業 |
| 特別養護老人ホーム なでしこ香川 | 高松市多肥上町 1423 番地 1 | 介護保険事業 |
| 特別養護老人ホーム 玉藻荘 | 高松市北浜町 7 番 10 号 | 介護保険事業 |
| 特別養護老人ホーム エデンの丘 | 高松市鶴市町 1770—4 | 介護保険事業 |
| 特別養護老人ホーム 扇寿 | 高松市香南町横井 492 番地 1 | 介護保険事業 |
| 特別養護老人ホーム 桜樹苑 | 高松市香川町浅野 1414 番地 | 介護保険事業 |
| 特別養護老人ホーム シオンの丘ホーム | 高松市香西北町 260 番地 | 介護保険事業 |
| 高松老人保健施設 フローラ | 高松市東ハゼ町 830 番地の 1 | 介護保険事業 |
| 介護老人保健施設 さつき荘 | 高松市三谷町南原 1680 番地 | 介護保険事業 |

| | | |
|-------------------|-----------------------|------------|
| 介護保険施設 | 高松市番町 | 介護保険事業 |
| 介護老人保健施設 サンフラワー | 高松市一宮町 1556-2 | 介護保険事業 |
| ショートステイ扇寿 | 高松市香南町横井 492 番地 1 | 介護保険事業 |
| 老人介護支援センターさぬき | 高松市宮脇町 2 丁目 37 番 21 号 | 介護保険事業 |
| 老人介護保険施設 虹の里 | 高松市栗林町 1 丁目 3 番地 24 号 | 介護保険事業 |
| 特別養護老人ホーム さんさん荘 | 高松市香川町川内原 1003-1 | 介護保険事業 |
| 介護老人保健施設 あやがわ | 綾歌郡綾川町陶 1720 番 1 | 介護保険事業 |
| 通所リハビリテーション あやがわ | 綾歌郡綾川町陶 1720 番 1 | 介護保険事業 |
| 介護老人保健施設 ハピネス | 高松市中山町 741 番地 1 | 介護保険事業 |
| 虹の里 通所リハビリテーション | 高松市栗林町 1 丁目 3 番 24 号 | 介護保険事業 |
| 介護老人保健施設 渡の里 | 高松市香川町浅野 2061 番地 | 介護保険事業 |
| 特別養護老人ホーム 大寿苑 | 高松市鬼無町鬼無 882 番地 2 | 介護保険事業 |
| グループホーム オアシス香西 | 香川県高松市檀紙町 1452-1 | 介護保険事業 |
| グループホーム 新番丁 | 香川県高松市番町 2 丁目 14-2 | 介護保険事業 |
| 小規模多機能型居宅介護 えんざ | 香川県高松市西山崎町 196 番地 2 | 介護保険事業 |
| 特別養護老人ホーム きたまち苑 | 香川県高松市木太町 5113 番地 15 | 介護保険事業 |
| 介護老人保健施設サンライズ屋島 | 香川県高松市新田町 2723-2 | 介護保険事業 |
| 介護老人保健施設 鮎の里 | 高松市香川町川東上 150 番地 1 | 介護保険事業 |
| 介護老人保健施設 香南苑 | 高松市香南町池内 701 | 介護保険事業 |
| デイサービスセンターさぬき | 高松市宮脇町 2 丁目 37 番 21 号 | 老人デイサービス事業 |
| デイサービスセンター竜雲舜虹苑 | 高松市仏生山町甲 3100 番地 2 | 老人デイサービス事業 |
| 西春日デイサービス | 高松市西春日町 1510-1 | 老人デイサービス事業 |
| はなぞの園老人デイサービスセンター | 高松市上福岡町 2004 番地 1 | 老人デイサービス事業 |
| デイサービスセンター玉藻荘 | 高松市北浜町 7 番 10 号 | 老人デイサービス事業 |
| デイサービス扇寿 | 高松市香南町横井 492 番地 1 | 老人デイサービス事業 |
| 岡本荘デイサービスセンター | 高松市岡本町 527 番地 1 | 老人デイサービス事業 |
| 桜樹苑デイサービスセンター | 高松市香川町浅野 1414 番地 | 老人デイサービス事業 |

| | | |
|---------------------------------|-------------------------|------------|
| 総合ケアセンター ヨハネの里デイサービスセンター | 高松市鶴市町 241 番 | 老人デイサービス事業 |
| さくら荘デイサービスセンター | 高松市林町 76 番地 14 | 老人デイサービス事業 |
| おりいぶ荘デイサービスセンター | 高松市太田下町 2020 番地 1 | 老人デイサービス事業 |
| さんさん荘老人デイサービスセンター | 高松市香川町川内原 1003-1 | 老人デイサービス事業 |
| 高松市社会福祉協議会 通所介護 | 高松市福岡町 2 丁目 24 番 10 号 | 老人デイサービス事業 |
| 高松市社会福祉協議会 (香川) 通所介護 | 高松市香川町大野 450 番地 | 老人デイサービス事業 |
| 特別養護老人ホーム エデンの丘 デイサービスセンター えんがわ | 高松市鶴市町 1770-4 | 老人デイサービス事業 |
| ハピネスデイケアサービス | 高松市中山町 741 番地 1 | 老人デイサービス事業 |
| 訪問介護事業所 さぬき | 高松市宮脇町 2 丁目 37 番 21 号 | 訪問介護事業 |
| 西春日ホームヘルプサービス | 高松市西春日町 1510-1 | 訪問介護事業 |
| さくら荘 訪問介護事業所 | 高松市林町 76 番地 14 | 訪問介護事業 |
| おりいぶ荘 訪問介護事業所 | 高松市太田下町 2020 番地 1 | 訪問介護事業 |
| 訪問介護 岡本荘 | 高松市岡本町 527 番地 1 | 訪問介護事業 |
| 桜樹苑 訪問介護事業所 | 高松市香川町浅野 1414 番地 | 訪問介護事業 |
| 高松市社会福祉協議会 訪問介護 | 高松市福岡町 2 丁目 24 番 10 号 | 訪問介護事業 |
| 高松市社会福祉協議会 (香川) 訪問介護 | 高松市香川町大野 450 番地 | 訪問介護事業 |
| 三木町社会福祉協議会 訪問介護 | 香川県木田郡三木町大字氷上 310 番地 | 訪問介護事業 |
| 三木町社会福祉協議会 通所介護 | 香川県木田郡三木町大字井上 1966 番地 5 | 訪問介護事業 |
| 綾川町社会福祉協議会 訪問介護 | 香川県綾歌郡綾川町滝宮 276 番地 | 訪問介護事業 |
| 綾川町社会福祉協議会 通所介護 | 香川県綾歌郡綾川町滝宮 276 番地 | 訪問介護事業 |
| ヘルパーステーションハピネス | 高松市中山町 772 番地 1 | 訪問介護事業 |
| 総合ケアセンター ヨハネの里ヘルパーステーション | 高松市鶴市町 241 番地 | 訪問介護事業 |
| 障害児入所施設 (福祉型) 香川県立川部みどり園 | 高松市川部町 418 | 障害福祉サービス事業 |
| 障害者支援施設 香川県立川部みどり園 | 高松市川部町 418 | 障害福祉サービス事業 |
| 就労継続支援 B 型 就労支援事業所竜雲かしのき園 | 高松市仏生山町甲 3207 番地 2 | 障害福祉サービス事業 |
| 障害者支援施設 竜雲あけぼの学園 | 高松市仏生山町甲 3208 番地 9 | 障害福祉サービス事業 |
| 障害者支援施設 香川県障害者施設たまも園 | 高松市田村町 797 番地 | 障害福祉サービス事業 |

| | | |
|----------------------|----------------------|------------|
| 障害福祉サービス事業所 あゆみ園 | 高松市勅使町 398 番地 18 | 障害福祉サービス事業 |
| かがわ総合リハビリテーション療養介護施設 | 高松市田村町 1114 番地 | 障害福祉サービス事業 |
| 障害者施設サービス なかまの里 | 高松市国分寺町新名 2209 番地 20 | 障害福祉サービス事業 |
| 障害者支援施設サン未来 | 香川県高松市新田町 2717-1 | 障害福祉サービス事業 |

⑧ 介護実習の内容及び特徴

介護実習の実施時期

- ・介護実習の総合単位数は13単位（455時間）とする。
- ・介護実習は、集中実習の形式をとり、教科の学習の進度に応じ、各学年毎に実習内容を分ける。なおこの間、他教科の授業に支障を生じさせないよう各教科担当者と綿密な調整を行う。

（第1学年）7月（1日間）、9月（5日間）、12月（5日間） 2月（4日間）

（第2学年）7月（8日間）10月～11月（17日間）

（第3学年）5月・6月（17日間）、7月（4日間）

1 介護実習の目的

- （1）介護サービスを提供する対象、場によらず、あらゆる介護場面に汎用できる基本的な介護の知識・技術を養う。
- （2）自立支援の観点から介護実践できる能力を養う。
- （3）利用者のみならず、家族等に対する精神的支援や援助のために、実践的なコミュニケーション能力を養う。
- （4）他職種協働やケアマネジメントなどの制度の仕組みを踏まえ、具体的な事例について介護過程を展開できる能力を養う。
- （5）リスクマネジメント等、利用者の安全に配慮した介護を実践する能力を養う。

2 全体目標

- （1）個々の生活リズムや個性を理解するという観点から様々な生活の場において個別ケアを理解し、利用者・家族とのコミュニケーションの実践、介護技術の確認、他職種協働や関係機関との連携を通じてチームの一員として介護福祉士の役割について理解する。
- （2）個別ケアを行うために個々の生活リズムや個性を理解し、利用者の課題を明確にするための利用者ごとの介護計画の作成、実施後の評価やこれを踏まえた計画の修正といった介護過程を展開し、他科目で学習した知識や技術を総合して、具体的な介護サービスの提供の基本となる実践力を習得する。

3 各段階における実習内容及び目標

1 介護実習Ⅰ（第一段階・第二段階・第三段階・第六段階）

（1）実習内容

利用者の生活の場である多様な介護現場において、利用者の暮らしの場と多様な生活支援の理解を中心とし、これらに併せて利用者・家族との関わりを通じたコミュニケーションの実践、他職種協働の実践、生活支援技術の確認等を行う。

（2）目標

- ① 介護サービスの利用者との出会い、その暮らしの場や生活支援の場を理解する。
- ② 利用者の状態像を観察するとともに、生活課題を理解することができる。
- ③ 安全と快適さに配慮した介護技術を実践することができる。
- ④ コミュニケーションの大切さを知り、対人関係を意識したコミュニケーションを取ることができる。
- ⑤ 利用者を取り巻く家族や近隣との関係に注目し、利用者を取り巻く社会の支援体制が理解できる。

2 介護実習Ⅱ（第四段階・第五段階）

（1）実習内容

介護実習Ⅰでの体験を踏まえて、コミュニケーション技術や生活支援技術を用いて個別的生活支援を展開する。利用者ごとの介護計画の作成、実施後の評価やこれを踏まえた計画の修正といった一連の介護過程の全てを継続的に実践する。

（2）目標

- ① 観察、コミュニケーション、記録類を通じて介護に必要な情報が収集できる。
- ② 収集した情報の解釈、関連づけ、統合化をして利用者の生活課題を明確化できる。
- ③ 利用者の安全性、快適さ、自立に配慮した介護が実践できる。
- ④ 利用者や他職種とともに介護計画が立案できる。
- ⑤ 介護目標、具体的な支援内容が適切であったかの評価ができ、介護計画を修正する必要性が判断できる。

3 安全対策

(1) 事故防止

実習指導者の指示に従い、安全で無理のない介護を行う。事故が起こった場合は、ただちに職員に報告し指示を受けるとともに、学校にも連絡する。

(2) 感染症予防対策

感染症に対する正しい知識を持ち、利用者や自らの健康を守る。

- ① 感染予防として、手洗いやうがいを励行する。
- ② 皮膚からの感染を予防するために手指等に傷を作らないよう注意する。
- ③ 免疫力を維持するために、バランスの取れた食事や規則正しい生活を送る。

【実績に関する情報】

① 卒業者延べ人数：314人 令和4年度の卒業生含む

② 令和4年度 卒業者28人の進路の状況

| 進学者 | 福祉関係進学 | 就職者 | 福祉関係就職 | 無業者 |
|-----|--------|-----|--------|-----|
| 20人 | 13人 | 6人 | 2人 | 2人 |

・就職先の施設種別および就職者数 人

| 社会福祉施設 | 老人保健施設 | 社協 | その他 | 福祉関係以外 |
|--------|--------|----|-----|--------|
| 2人 | 人 | 人 | 人 | 4人 |

・進学先の学校種別および進学者数 人

| 4年生大学 | 短期大学 | 専修各種学校 |
|-------|------|--------|
| 8人 | 人 | 12人 |

③ 令和4年度介護福祉士国家試験

| 卒業者 | 受験資格取得者 | 受験者 | 筆記試験合格者 | 国家試験最終合格者 |
|-----|---------|-----|---------|-----------|
| 28人 | 28人 | 28人 | 28人 | 28人 |